



山端 博  
(市民連合クラブ)

## 市道前谷地6号線の整備スケジュールは

### 令和7年度に着工予定 歩道の設置を含め整備を進める

**議員** 市道前谷地6号線の整備に関する内容やスケジュールは。

**市長** 県道三沢十和田線へ向かう車両の交通量が非常に多く、道路幅員が十分でないことから事故が発生している状況です。また、東地区の学区連合会、コミュニティ推進協議会からも拡幅の要望があり、安全対策の必要性が高いことから歩道の設置や橋梁の拡幅を含めて整備を進めていくこととしています。

**議員** 整備内容は。

**建設部長** 路肩が両側1メートル、車道が片側2・75メートルの計5・5メートル、そして東側に2・5メートルの歩道を設置し、全幅10メートルの整備を予定しています。

**議員** 地域で要望があった県道三沢十和田線との交差点に感応式信号機を設置することに対する市の考えは。

**建設部長** 平成30年度に警察、地元住民、関係機関と現地立会いを行い、現状では設置が難しいとの回答でした。

今後は、令和4年度から調査、測量、設計業務に着手し、その後用地取得、物件移転補償を進め、令和7年度から工事に入る予定です。今後は交通量調査や交通解析を実施し、設置が可能かどうか関係機関と協議していきたく考えています。



市道前谷地6号線を含む質問路線の位置図

## 合葬墓の建設場所は

### 三本木霊園内の墓地エリア南側の緑地に整備



久慈 年和  
(市民連合クラブ)

**議員** 合葬墓の設置場所は三本木霊園内か。

**民生部長** 昨年10月に策定した整備方針で、三本木霊園の敷地内とし、今年度は候補地3か所の現地の確認や検討を行い、墓地エリア南側の緑地を整備場所としています。



三本木霊園内の合葬墓建設場所

**市長** 8月に基本構想を策定し、年度内に測量調査と基本計画の策定を完了するよう進めています。その後は、令和4年度に設計、令和5年度に工事着手・完成、令和6年度の供用開始を目指して整備を進めていきたいと考えています。

**議員** 男女別名簿では男が先、女が後で、男女の優劣が無意識に形づくられるのではないかと心配だ。性別によらない、生まれ順や五十音順に並べる男女混合名簿を使用する学

校が全国的に増えているが、県内他市の中学校での導入状況は。

**教育部長** 青森市は小中学校ともに100%、八戸市は小学校が52・4%、中学校が0%の導入率です。当市の導入状況は、小学校が16校中3校の18・8%、中学校が9校中1校の11・1%で、その他の市では導入率が低い状況です。

**議員** 教育委員会が主導して男女混合名簿を導入する考えは。

**教育長** 各校が実態を十分に検討した上で主体的に判断するべきで、これからは、教育活動の場面に応じて柔軟に名簿を使い分ける発想も必要と考えています。今後も、ジェンダーフリーの視点を大切にした教育活動を推進するよう各校に指導、助言していきます。